

2021年03月02日

【格付維持】

あおぞら銀行

発行体格付： A－ [格付の方向性： 安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

営業基盤の規模は小さいが、ニッチで専門性の高い事業領域に強みを持つ。ビジネスモデル「6つの柱」に注力し、相対的に安定性が高い個人や金融法人、中堅企業向け事業の強化が徐々に進んでいる。2020年度からの新中期経営計画においては事業部門間の連携を強化してソリューション機能を向上させたい考えだ。スマートフォンを活用した現役世代との取引強化やベトナムの中堅商業銀行Orient Commercial Joint Stock Bankの持分法適用関連会社化など、これまでよりも長期的な観点での施策も増えている。

収益性は比較的高い。事業環境によって収益が変動しやすい事業が多いものの、複数の事業に収益源が分散していることで、全体としての収益の変動をある程度抑制している。収益に占める非金利収益の比率が高いこともあってコロナ禍で一時収益が落ち込んだが、2020年度第2四半期以降は回復基調にある。事業の選択と集中が進んでおり、経費効率は良好だ。リスクは比較的大きいものの、資本の充実が進んでいるため、リスク耐久力はAゾーンに見合っている。

コロナ禍で資産の質に低下圧力がかかっている。ただし、ポートフォリオの機動的な入れ替えや政策効果が寄与し、比較的健全な状態を保っている。引当方針が厳格で、総与信に対する貸倒引当率が高い。2020年3月末に予防的に貸倒引当金を計上し、9月末にはコロナ禍の影響の長期化を想定して一部の業種等に貸倒引当金を積み増している。北米コーポレートローンや有価証券運用における海外クレジット投資、不動産ファイナンスの割合が大きいだけに、コロナ禍の動向次第では資産の質の低下圧力が高まる懸念がある。金利が上昇に転じた場合の影響にも注意が必要だ。今後もリスクを機動的にコントロールできるか注視している。

流動性も現状問題ない。外貨調達には構造的な不安定さを抱えているが、円投調達の長期化や外債の発行など調達手段の多様化を図っている。市場混乱時の外貨流動性確保にも取り組み、調達構造は徐々に改善している。

【格付対象】

発行者：あおぞら銀行(証券コード：8304)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A－ (維持)	安定的

名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録 (社債)	3,000	2019年07月30日～2021年07月29日	A－ (維持)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第6回無担保社債	30	2016年06月10日	2021年06月10日	A- (維持)
第8回無担保社債	30	2016年09月09日	2021年09月09日	A- (維持)
第12回無担保社債	30	2017年06月09日	2022年06月09日	A- (維持)
第14回無担保社債	30	2017年09月08日	2022年09月08日	A- (維持)
第16回無担保社債	30	2017年12月08日	2022年12月08日	A- (維持)
第17回無担保社債	150	2018年03月09日	2021年03月09日	A- (維持)
第18回無担保社債	70	2018年03月09日	2023年03月09日	A- (維持)
第19回無担保社債	100	2018年06月08日	2021年06月08日	A- (維持)
第20回無担保社債	30	2018年06月08日	2023年06月08日	A- (維持)
第21回無担保社債	150	2018年09月11日	2021年09月10日	A- (維持)
第22回無担保社債	100	2018年12月11日	2021年12月10日	A- (維持)
第23回無担保社債	70	2019年03月11日	2022年03月11日	A- (維持)
第24回無担保社債	100	2019年06月10日	2022年06月10日	A- (維持)
第25回無担保社債	100	2019年12月09日	2022年12月09日	A- (維持)
第26回無担保社債	100	2020年03月17日	2023年03月17日	A- (維持)
第27回無担保社債	100	2020年09月08日	2023年09月08日	A- (維持)
第28回無担保社債	100	2021年01月26日	2024年01月26日	A- (維持)

☆ 予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	松島 賢宗
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年03月02日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020.03.23] 預金取扱金融機関 [2019.02.21]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	あおぞら銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。